

配水池や老朽管を更新

水道施設整備事業5カ年計画（平成24～28年度）

料金改定案の算定期間である平成24年度からの5年間の主要事業は、新配水池築造工事と老朽管更新（改良）事業です。整備箇所は緊急性と重要性を精査し、決定しています。

〔新配水池築造工事〕

不動山配水池は築造後42年が経過し、老朽化が進んでいます。同時に布設された配水本管は耐震管ではなく耐用年数（40年）を超えており、平成21年8月の地震では配水管が破裂し、大規模な断水が発生したのは記憶に新しいところです。同じ場所での建て替えを検討しましたが、管理用道路が狭い上に、急な斜面に立地していることから、別の場所に新たな配水池を建設します。

24年度に設計業務を行い、25・26年度の2カ年で建築工事を実施する予定です。建設に当たっては、同じ配水系統にある波津配水池の貯水量を加え、今後の水需要を考慮した計画となつていきます。（波津配水池は廃止する方向で検討します）新配水池の完成により、災害に強い施設となり、相良市街地へのさらなる安定給水を図る

ことができ、2つの施設の集約が可能となることから維持管理経費などの節減にもつながります。

〔老朽管改良工事〕

国土交通省の「社会資本整備総合交付金事業（事業費の約4割を補助。24年度で事業終了）」を活用し、昭和44年度に布設され耐用年数（40年）を超えている老朽管の布設替えを行う予定です。28年度からは別の補助事業を活用して改良を進めていきます。

〔石綿管改良工事〕

石綿セメント管は耐震性に乏しく漏水事故も起こりやすいため、27年度での布設替え完了を目指します。

市内の水道管の総延長270.2キロメートルのうち、23年度末までに更新が完了するのは32.2キロメートルで、耐震化率は11.9%です。静岡県内の市町の平均値は25.7%であり、本市の耐震化率は極めて低い状況にあります。今後5カ年で13.9キロメートルを施工し、28年度末では17.1%となり5.2%向上します。（表4、表5）

■ 5年間の主な建設改良事業

事業内容	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
新配水池建設事業	各種調査設計	建設工事	建設工事	供用開始	27年度で事業完了
石綿管改良事業	施工延長 4.4 km	施工延長 1.2 km	施工延長 1.1 km	施工延長 1.0 km	27年度で事業完了
老朽管更新事業	施工延長 1.2 km	—	—	—	施工延長 5.0 km

*新配水池建設に係る水道管布設は、施工延長に含めていません。

（表4）市内水道管の耐震管延長と耐震化率
（総延長270.2kmに対する耐震管延長の割合）

年度	23 (参考)	24	25	26	27	28
更新延長	3.6km	5.6km	1.2km	1.1km	1.0km	5.0km
耐震管延長	32.2km	37.8km	39.0km	40.1km	41.1km	46.1km
耐震化率	11.9%	14.0%	14.4%	14.8%	15.2%	17.1%

（表5）牧之原市に給水している事業者の耐震化率
（平成22年度末現在。厚生労働省公表数値）

牧之原市	菊川市	御前崎市	大井上水道	吉田町	県平均
10.6%	40.2%	36.9%	47.8%	16.9%	25.7%

■ 新配水池建設事業に関する施設



写真右：不動山配水池（給水区域：相良、福岡、波津、大沢、大江、片浜、須々木の一部）
写真左：波津配水池（給水区域：波津の一部）

コンビニ収納で支払いが便利に！

平成24年4月発送の納入通知書から

勤労世帯や若者などから要望が多かった「水道料金のコンビニ収納」を導入します。

平成24年4月発送の納入通知書から、全国のコンビニで料金を支払うことができます。金融機関などが利用できない休日や夜間でも、支払いが可能です。ただし、コンビニでは小切手による支払いはできませんので、ご注意ください。

*導入により、料金徴収事務の効率化や郵送料などの経費節減も図ります。

取扱店舗一覧

エブリワン/サークルK/デイリーヤマザキ
セブンイレブン/ミニストップ/MMK設置店
ファミリーマート/スーパー北海道/ココストア
スリーエフ/スリーエイト/ハセガワストア
コミュニティ・ストア/ローソン/サンクス
タイエー/ヤマザキデイリーストア/生活彩家
ヤマザキスペシャルパートナーショップ
セーブオン/くらしハウス/セイコーマート
ポプラ

*一部の店舗では取扱いできない場合があります。

納入通知書兼領収書が変わります

納入通知書兼領収書が、バーコードを印刷した用紙（はがきタイプ）に変わります。



ただし、次のような納入通知書ではコンビニで納付できません。今までどおり収納取扱金融機関や市役所窓口で納付してください。

①はがきタイプ変更前の納入通知書 ②納入通知書1枚当たりの金額が30万円を超えるもの ③汚れなどによりバーコードの読み取りができなくなったもの

*口座振替をご利用の方には納入通知書を送付していません。今後も引き続き、通帳から引き落としをさせていただきます。



今後も計画的に施設整備を行っていきます
（細江1号幹線老朽管改良工事）

経営健全化への取り組み

今回、審議会からは水道事業会計として安定させ、将来に備えた健全経営の体制を整えるための必要最小限の改定案を提示していただきました。今後は5年ごとにこのような見直しを実施し、安全で安価なおいしい水を皆さんにいつまでも安心して飲んでいただくために、事業の経営健全化に全力で取り組んでまいります。

料金改定により皆さんに負担をお掛けすることになりますが、市としても県などに対する受水費用の減免要望、料金のコンビニ収納導入など努力と創意工夫を重ねながら、さまざまな手法で経営コストの縮減とより良いサービスの提供に努めますので、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。